

# 市場移転に関する関係局長会議 議事録

平成30年5月31日（木）  
開会18時59分、閉会19時03分  
都庁第一本庁舎7階大会議室

## 1 開会

（遠藤政策企画局長）

それでは、只今より「市場移転に関する関係局長会議」を開催いたします。

千客万来施設事業につきまして、まず村松中央卸売市場長より御説明をお願いいたします。

## 2 議題 千客万来施設事業について

（村松中央卸売市場長）

それでは資料の2頁を御覧下さい。千客万来施設事業者に対しましては、先般、都から事業実施の意思について、文書での回答をお願いしていましたが、今月28日の段階では、「要望・質問事項に対して十分な対応がないため、事業実施の可否を判断できず、事業を実施する意思があってもできない状況にある」という考え方が事業者から示されておりました。

これを受けまして、都といたしましては、あらためて文書で、築地再開発と千客万来施設事業との関係等について丁寧に説明した上で、事業実施に向けた新たな回答をいただけるようであれば、本日午後5時までにはいただけるよう、お願いしていたところでございます。

それを受けまして、本日、事業者からは、次のような内容で、千客万来施設事業を進めたい旨の回答がございました。具体的には、公募時に提案した施設の工事着工時期を変更し、「東京2020大会後速やかに着手する」とこととしたいというものでございます。

千客万来施設事業の施設整備時期や事業開始の事業スケジュールにつきましては、「基本協定」に基づき、都と事業者の両方で協議して定めることとなっております。今回、こうした事業実施に向けたスケジュール案が示されたものと考えております。

説明は、以上でございます。

## 3 知事発言

（遠藤政策企画局長）

次に、知事から御発言がございました。

（小池知事）

緊急でお集まりいただきました。只今、千客万来施設事業の事業者であります万葉倶楽

部からの、新たな回答が示されたということ、市場長からの報告がございました。

今週月曜日の段階では、「事業実施の可否を判断できない」という旨の回答をいただいたところではありますが、都として改めて説明を尽くし、そして事業実施に向けて今回前向きな回答が示されたということでございます。そのように認識をいたしております。

一方、事業の開始時期を数年遅らせるということになりますので、「基本協定」との関係の整理、それからその間の賑わい創出の対応をどうするかといったような課題も新たに出てきております。そして、これらをどのようにして、この間、その場所と時間を活かしていくかという、そういった知恵をこれから皆さんとともに出していきたいと思っております。それから、江東区には、先ほど区役所の方にも行ってまいりましたが、江東区との調整も含めまして、今申し上げたような必要な検討・調整、早急に進めまして、都としての結論を出していきたいと考えております。

都といたしまして、千客万来施設事業を確実に実施して、豊洲市場に賑わいを創出していくという観点から、関係局それぞれが連携をして、引き続き、精力的に取り組を進めていただきますように、お願いをいたします。

以上です。

#### 4 閉会

(遠藤政策企画局長)

ありがとうございました。

本日の議題は以上となります。

それでは、これにて閉会させていただきます。

ありがとうございました。